

精神看護方法Ⅰ 1単位（30時間）

科目目標： 力動的精神医学の視点、および個人と社会・集団の視点から心理社会的発達理論を軸に、人々の精神的健康とその支援について理解する。その上で、自らの看護活動と地域及び職場の精神的健康について考える。

講師： 葛岡千郁子（教員）

実務経験： 精神看護 11年

評価方法： 筆記試験、課題提出、授業態度

テキスト： ①武井麻子他著：系統看護学講座，精神看護の基礎（精神看護学①），医学書院

②武井麻子他著：系統看護学講座，精神看護の展開（精神看護学②），医学書院

単元	教育内容	時間	授業形態	備考
社会の中の精神障害	1. 精神障害と治療の歴史	2	講義	
	2. 日本における精神医学・精神医療	2	DVD	
関係の中の間	3. 家族内のコミュニケーション	2	演習	
	4. システムとしての家族	2		
	5. 家族療法とその周辺	2		
	6. 人間と集団	2		
	7. グループ・ダイナミックス	2		
社会の中の精神障害	8. 精神障害と文化・社会・法制度	2	DVD	
地域における精神看護	9. 地域生活と精神看護	2	DVD	
	10. 生活を支える制度と地域での看護の実際	2		
精神科以外での精神看護	11. 身体疾患と精神看護	2	DVD	
	12. 看護カウンセリング、リエゾン精神看護	2		
	13. 看護師のメンタルヘルスケア	2		
	14. コミュニティの精神保健・精神看護	2		
	15. 職場と家族の精神看護	2		